

全国平均値との差

	国語	数学
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+5.0	+5.0
令和8年度	—	—
令和7年度	+3.7	+7.7
令和6年度	+8.9	+10.5
令和5年度	+13.2	+7.0
令和4年度	−8	−2.4

令和7年度
全国学力・学習状況調査
指導方法等の改善計画

呉市立明德中学校
(明德中学校区)

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎・・・各学校 ◇・・・中学校区

<div><div>国語</div><div>言葉の特徴や使い方</div><div>読むこと</div><div>話すこと・聞くこと</div><div>書くこと</div><div>図形</div><div>関数</div><div>データの活用</div><div>数と式</div></div> <div><div>● 全国平均</div><div>● 県平均</div><div>● 本校</div></div> <div>本校 58.0% 全国 54.3% 県 55.0%</div>	重点課題	◎自分の考えが明確になるように、 論理の展開に注意して、話の構成を工夫することに課題 がある。(設問2三)【話すこと・聞くこと】(正答率 58.3%, 全国平均との差 −15.1) ◇
	改善の方策	◎話し合いやスピーチなどの「話す」活動の中で、自分の考えが明確に伝わるような論理の展開を考える活動で、話の構成や順序をどのように工夫すれば、聞き手にとって理解しやすくなるかを考える場面を設定し、指導する。 ◇
	検証	◎全国学力(設問2三)の類似問題(第3学年, 2月)目標 75% 全国学力(設問2三)(第2学年, 2月)目標 75%
<div><div>数学</div><div>数と式</div><div>図形</div><div>関数</div><div>データの活用</div><div>数と式</div><div>関数</div><div>データの活用</div><div>図形</div></div> <div><div>● 全国平均</div><div>● 県平均</div><div>● 本校</div></div> <div>本校 56.0% 全国 48.3% 県 47.0%</div>	重点課題	◎式の意味を読みとり、成り立つ事柄を見だし、 数学的な表現を用いて説明することに課題 がある。(設問6(2))【数と式】(正答率 16.7%, 全国平均との差 −9.0) ◇割合を用いた数量の関係を理解し、数量を数や文字式で表すことに課題がある。(小 設問4(4), 中 設問5)(正答率 小 0%, 中 33.3%)
	改善の方策	◎数に関する事象を考察する文章を読み、その説明文が何を説明しているものなのかを読みとり、「○○は□□である。」という形で表現する場面を設定し、指導する。 ◇データを扱う学習において数量関係を説明する際、割合の考え方を用いて表現する活動を設定する。
	検証	◎全国学力(設問6(2))の類似問題(第3学年, 2月)目標 40% 全国学力(設問6(2))(第2学年, 2月)目標 40% ◇割合を用いた数量に関する問題(小 第6学年, 2月, 中 第3学年, 2月)目標 60% 全国学力(小 設問4(4), 中 設問5)(小 第5学年, 2月, 中 第2学年, 2月)目標 60%

【来年度に向けて】